快調に進む新幹線工事

完成は〝東京オリンピック〟まで

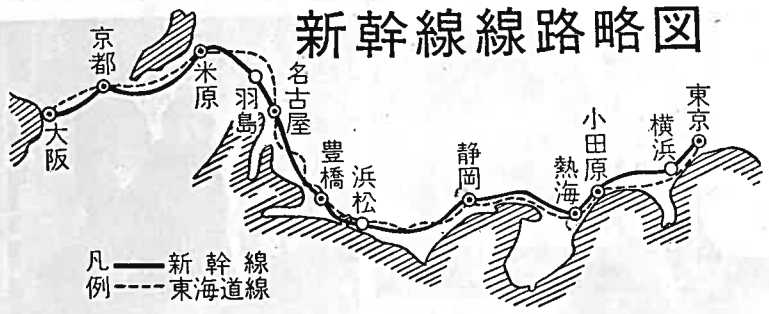
東海道線は、日本の動脈です。その動脈が数年後には輸送力不足で行きづまるということは、発展途上にある日本の産業にとつては死活問題です。

そこで東京―大阪間五〇〇Kメートルは広軌（一・四三五米・四尺七寸三分）でむすぶ新幹線工事の建設が進められたわけだが、着工以来三年、工事は急ピッチで進んでいます。

すでに着工区間は一六〇Kメートル以上をこえたというからもう三分の一以上にわたつて工事の鎚音が響いていることになります。総工費一九七二億、あらゆる点で世界的な規模を誇る世紀の大工事で日本の鉄道技術は未踏の道を次々と拓き完成へとまつしぐらにはばく進つづけています。

いま工事の重点は、長時間を必要とするトンネル堀さくや架橋などにおかれ、次第に雄大な構想の片りんをみせてきました。

用地の買収も、もう六五パーセントにあたる三五〇Kメートルが確保され残る二五〇Kメートルも本年度中には入手を終るはずです〝東京オリンピックまでに〟これがこの新幹線工事の合言葉だがその日まで工事はたゆまない努力をもつて続けられていくことでしよう。



一足先にできる綾瀬―小田原37km

最高スピード二〇〇Kメートルで走る鉄道は世界にもまだない。新幹線のモデル線区として綾瀬―小田原間約三七K米をえらび一足先に完成させいろいろな試験が行われます。

そしてお客さんを乗せて走らせるためにもさらにこれを確かめるテストが次々と行なわれます。

したがつてこの区間の工事は現在もつとも進んでおり明春には出来上る見通しです。

もうすぐ目新しい姿の試運転車が吾々の前に姿をあらわす日もそう遠くはないようです。

また昭和三十五年十一月十三日から二十二日まで東海道線金谷―藤枝間で高速度試験が行なわれましたが、試験車は最高時速一七五Kメートルで走り狭軌（一・〇六七米・三尺五寸二分）の世界記録を打ちたてました。

輸送力の飛躍的増大

新幹線には高速度の旅客列車、貨物列車と現在の東海道線には通勤列車、普通旅客列車、貨物列車を運転することによつて、それぞれの線の列車の高度差を少なくさせることができますので、列車回数を著しく増すことができ、輸送力は現在の二倍以上に増加できます。

新幹線の工費と工期

新幹線の工費は、用地費、工事費、車両費等を含め総額一七二五億円になりますが、建設中の利子二四七億円を含めますと総額一九七二億円となります。

工期は五カ年で昭和三十九年へ予定です。

なお新幹線に必要な主要材料はおよそセメント九〇万トン、鉄材四五万トン、銅六五〇〇トン、砂利五〇〇万立方メートル程度と推定されています。

旅客へのサービス

東京↔大阪は日帰り

旅客列車は最高時速一〇〇キロメートルで東京―大阪間を超特急は三時間、特急は四時間でむすぶことができます。

したがつて東京から大阪への日帰りは常識となります。

また超特急は一時間おきに、特急は一〇分から三〇分おきに運転しますので、駅に待たずに乗車できますし、車両の巾が広くゆつたり座れ、さらに振動防止防音装置、冷暖房装置などを備えますので快適な旅が楽しめます。

距離列車の大部分が新幹線に移りますので現在の東海道線列車の回数を大巾に増加できますし通勤輸送の混雑緩和、貨物輸送の円滑化など旅客、貨物とも輸送サービスが大きく改善されます。

そして各駅停車の電車の増発により、新幹線とも乗継が便利になりますので、新幹線がとまらない現在の東海道線の各駅も新幹線を便利に利用できるようになります。

1月15日は成人の日

市民あげて参加しよう

服装は全員そろつてふだん着で

一月十五日は「成人の日」です。この日は国民祝日にあたり市民あげて日の丸を掲げ、二十才になられた成人を心から励まし祝福いたしましよう。

富士市では、今年もまた一月十五日午前九時から富士中学校体育館で市内に住む昭和16年4月2日より昭和17年4月1日の間に生まれた人たちを招き成人式を開きます。

ことしはとくにこの成人式を有意義な立派なものに飾りたいため成人者や成人者父兄を招待するのをはじめ市民全員の参列をのぞんでおります。

また例年問題となつております成人者の服装ですが、参加者全員が洋服で成人式に参列することの決議を行ない、新調した晴着は家庭で着ていただくことになりました。

もう一度重ねて申し上げますが成人式の服装は洋服（ふだん着）でという合言葉で一人残らず出席して下さい。この問題はさきごろも成人者代表会議を開き決定したものです。

なお本市に住民登録をしない方や本市出身で大学在学者、他市町村に勤務されている方で休暇等で帰省されている方々も共に成人を祝したいと思いますのでこれらの方々は遠慮なく市教育委員会へご連絡ください。あらためて招待状をお手元におとどけします。

実行して下さい。

移り変る田子浦地区を

NHK総合テレビで　全国放送

一月十二日（金）午後一時二十分からNHK総合テレビ「婦人の時間」で富士市田子浦地区が全国に紹介されることになりました。

これはこの農村地帯が最近大工場の進出とあわせ田子浦港の開発等によりにわかに工業地帯として変ぼうしつつあるが、子供たちに対して今後どのような教育をしていくか等について現地ルポしたものを電波に乗せて全国に紹介しようというものです。

新入学の子を持つ家庭へ

入学申立書は1月13日までに提出

〝入学期を控えてのおかあさんも子どもさんも楽しい人生の門出にチョットした不注意から小さな心を傷つけないように次のことに注意しましよう。〟

「今年の就学予定者」昭和三十年四月二日から昭和三十一年四月一日までに生れた者です

これに該当する児童を昨年十二月一日現在の住民登録をもとにして調査し学令簿を作ります。この学令簿が今後の義務教育期間中の就学児童生徒の為の戸籍謄本ともいえる大切のなもになるのです。ですから住民登録にもれていたり間違いがありますと入学の為のいろいろな準備や将来の学校教育にも支障を来しますので、次の書類を提出していただきます

「入学申立書（用紙は入学通知書と同時に一月初旬に配りす。）」前述のようなあやまちをあらかじめ防止するために、この入学申立書に出来るだけ詳しく正確に記入した上で、富士第一小学校、富士第二小学校、田子浦小学校、岩松小学校へ新しく入学する児童の保護者はすべて市教育委員会へ一月十三日までに御提出願います。

「入学通知書」これは入学の日に持参する用紙です。入学通知書が届きましたら、記載内容をよく確め、もし内容に誤りがありましたら入学申立書を提出するときに、その旨を係に申し出て下さい。

「就学予定者が昭和三十六年十二月二日以後に住所変更したとき」

その保護者はすみやかに新住所地の市町村教育委員会に届け出なければなりません。これは前述のように昨年の十二月一日現在で就学予定者を調査しますから、十二月二日以後に富士市へ転入した場合にはその保護者は早速市役所の市民課へ住民登録をすると同時に市教育委員会へも届け出なければならない訳です。

「入学の猶予または免除」

身心の障害その他やむを得ない事由により入学の猶予または免除を願うとき、あるいは盲、ろう学校へ就学させたいときには、入学申立書にその事由を記入して市教育委員会の指定する医師の証明書または診断書を添え一月十三日までに市教育委員会へ提出して下さい。

「就学時の健康診断」

この就学時の健康診断は、就学予定者の心身の状況を把握して保健上の適正な就学を期するために行われるものです。保護者は児童を小学校に就学させる義務の適正な履行のために、この健康診断を受けさせる必要があります。

日時および場所は一月中旬に入学する学校、または市立幼稚園で実施する予定ですが、詳しいことについては別途あらためてお知らせします。

当日は児童の身体や衣服をなるべく清潔にして来て下さい。また保護者は児童の主な既往症例えば、はしか、百日咳、肺炎、脳膜炎などや種痘、ジフテリヤなどの予防接種を受けた年月日が答えられるようにしておいて下さい。

なお、この健康診断は児童のよりよい就学のために行われるもので、特別な準備などはいつさい不必要ですから、気軽に受けさせて下さい。

その他に御不審な点がありましたら、ドシドシ市教育委員会へお問い合せ下さい。

児童画コンクール

富士一小と岩松小が入賞

電信電話児童画コンクール地方予選（静岡・愛知・三重・岐阜）がさき頃開かれ富士一小と岩松小が入選、富士電報電話局長室で賞状の授与式が行なわれました。

入賞者はつぎの十名です。

◇富士第一小学校
六年芦原正江　遠藤歌子
稲葉道憲　加藤芳和
五年岩竹秀信　田辺容子
中司知一　稲葉広昭

（写真は賞状を手によろこび合う良い子たち）

◇岩松小学校
六年芦原正江　遠藤歌子
稲葉道憲　加藤芳和
五年岩竹秀信　田辺容子
中司知一　稲葉広昭

（写真は賞状を手によろこび合う良い子たち）

工業統計調査を実施

通商産業省では、毎年十二月三十一日現在で、工業統計調査を実施します。

調査の対象は製造事業所について、会社名、従業者数、給与、有形固定資産、製造出荷額等過去一年間の状態を詳細にわたつて調査し、製造工業の面から現在の経済活動の実態を把握すると共に、国および地方公共団体の諸施策を推進する資料として、広く利用されております。また本年は従業員三十人以上の事業所については附帯調査もあわせて行います。工業統計調査にご協力ください。

消防出初式

7日富士一小で

富士市消防団の新年出初式は、一月七日午前十時から富士第一小学校々庭で挙行されます。

この日は消防団員の分列行進をはじめポンプ操法など連日訓練を重ねた実技などが披露されます。

また当日は優良団員の数々の表彰も行なわれます。

◇県消防協会表彰
顕功章一名　特別功労章三名
二十五年以上勤続功労四名　二十年以上一名　十五年以上十四名

◇支部表彰
特別功労章七名　功労章三十名
五年以上勤続功労十七名

国民年金の保険料

有利な前納制度をご利用下さい

保険者＼期間	期日	毎月納めた場合	前納した場合	差引額
毎月100円の人（34才までの人）	1年	1,200円	1,170円	30円
	5年	6,000円	5,280円	720円
	10年	12,000円	9,310円	2,690円
毎月150円の人（35才以上の人）	1年	1,800円	1,760円	40円
	5年	9,000円	7,910円	1,090円
	10年	18,000円	13,970円	4,030円

陸海空
自衛官採用
受付期間　1月25日まで
詳細については市民課へお問合せ下さい

昭和37年度　富士職業訓練生を募集

◇募集人員
①熔接工　40名
②自動車整備工　40名
③ブロック建築工　90名

◇資格
新制中学校卒業程度の学力を有する男女で制限はありません

◇申込期間
昭和37年1月20日まで

◇提出する書類
①入所願　1通
②身体検査書　1通
③成績証明書　1通

◇筆記試験（第1次）
国語、数学

◇日時
昭和37年2月11日（日）午前9時

◇場所　富士職業訓練所

◇備考
①入所選考の発表はそれぞれ選考日の翌日午前9時当職業訓練所で行ないます。
②選考日には筆記用具昼食を持参して下さい。
③提出する書類の用紙は吉原公共職業安定所および富士職業訓練所にあります。

◎毎週木曜日の午後3時50分から「富士市のたより」があります。……NHK第一放送にダイヤルを合わせましよう。